

かさまっ子

題字：夏休み作品コンクール 書写毛筆の部 笠間市長賞受賞 上田 玲奈さん

第5号

子ども会会員数
(平成27年3月末現在):3,985人

平成27年4月

編集・発行

笠間市子ども会育成連合会

事務局

笠間市教育委員会 生涯学習課内

〒309-1792 笠間市中央三丁目2番1号

TEL.0296-77-1101

(笠間地域) TEL.0299-37-6611

FAX.0296-71-3220



光・明神子ども会 (石井地区夏まつり)

茨城県優良子ども会育成会賞

光・明神子ども会

受賞おめでとう!

茨城県優良子ども会賞

栄子ども会



栄子ども会 (横浜・八景島シーパラダイスにて)



会長
町田 満

子ども会活動を通して
体験の輪を広めよう

日頃より子ども会活動にご理解とご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

さて、笠間市子ども会育成連合会の基本方針は、「子どもたちが『自分で生きる力』『ともに生きる力』『心豊かに生きる力』を育む子ども会活動」としてあります。

そこで、子どもたちを豊かな社会の担い手にふさわしい人間として育てるために、これまで多くの体験の場を提供して来ましたが、行事に対する地域の温度差が見られるのが現状です。

そのため、単位子ども会の組織の見直しが急務と感じました。単位子ども会は、一人ひとりの子どもが仲間と力を合わせて活動する最も身近な集団であり、その活動を通して得られる成功体験や失敗体験が、子どもたちの成長に大きな影響を及ぼすきわめて重要な集団であることを再認識して頂きたいと思います。

そのような中で子ども会集団の規模が大切になります。昨年は組織の見直しのためのアンケートをお願いしました。これらを基本に加速化をはかり現実と理想の差を埋めていきたいと思ひます。皆さんの多くの意見を頂きながら進めたいと思ひますので、ご協力を宜しくお願ひします。

笠間市・矢板市

5/25
(日)

子ども会交流会

昔、笠間市を治めていた殿様（笠間時朝ときとも）の父親が矢板市の殿様（塩谷朝業ともなり）であったことから、昭和55年より姉妹都市として、交互に交流を続けており、今年は矢板市を会場にして行うため、笠間市から48名が矢板市に向かいました。

「栃木県民の森」に集合し、開会式を行ったあと、新緑の中、矢板市の子どもたちとともにチーム編成をし、ミニオリエンテーリングを行いポイントの文字を見つけたりしながら、チームごとにタイムを競いました。

昼食のあと、全体を二班に分け、一班は鉛筆型キーホルダーの制作をするため木工体験館へ、二班は小枝の鉛筆作りを森林展示館で行うことになりました。それぞれ管理事務所の方に指導をいただき、小枝を加工してキーホルダーやマイン鉛筆を完成させました。

今回の交流会では、矢板の自然を満喫したり、森の自然木を使った木工作品作りなど、よい体験をすることができました。



夏休み作品コンクール

第8回

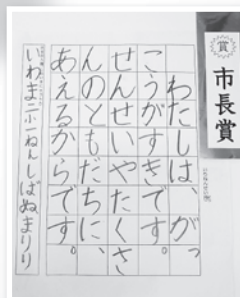
平成 26 年度夏休み作品コンクールは、応募総数 556 点の力作が寄せられました。
(毛筆の部 252 点、硬筆の部 213 点、絵画の部 71 点、親子共同作品の部 20 点)
応募作品を審査し、9 月 7 日から 17 日まで友部公民館に展示しました。



親子共同作品の部（立体作品の部）
田所 真綾・田所 美咲



絵画の部
久保田 結



硬筆の部
柴沼 里莉



毛筆の部
上田 玲奈

氏名		学年	子ども会名
書写の部（毛筆）			
笠間市長賞	上田 玲奈	6年	長兎路
笠間市教育委員会教育長賞	永井 唯	3年	大古沢
笠間市子ども会育成連合会長賞	荻沼 優登	5年	柏井
優秀賞	富田 桃果	3年	香取
	山口 桃乎	3年	香取
	生駒たまたま	4年	大古町
	大和田祐未	4年	西町
	大槻京太郎	5年	旭西
	白田陽菜乃	5年	仁古田
	金成 理子	6年	新渡戸
	生駒ひかり	6年	日吉町
書写の部（硬筆）			
笠間市長賞	柴沼 里莉	1年	上安居
笠間市教育委員会教育長賞	岡 彩倅	2年	旭
笠間市子ども会育成連合会長賞	今泉 彩花	1年	大網
優秀賞	須藤 女依	1年	西町
	塚田 優奈	1年	西町
	菊田 悠生	2年	新渡戸
	高木 陽菜	2年	旭
絵画の部			
笠間市長賞	久保田 結	2年	下安居
笠間市教育委員会教育長賞	大葉 真生	3年	西飯田
笠間市子ども会育成連合会長賞	伊勢山虎市	1年	福島
優秀賞	佐藤 駿成	1年	ひかり
	竹村あいり	2年	下押辺
	増淵亜由美	3年	下押辺
	菅谷 皆実	4年	下押辺
	野中 悠那	5年	下押辺
	田所 美咲	6年	吉岡二区
親子共同作品の部（立体作品の部）			
笠間市長賞	田所 真綾	4年	吉岡二区
笠間市教育委員会教育長賞	飯田 真紘	1年	上押辺
笠間市子ども会育成連合会長賞	飯田 朋花	3年	上押辺
優秀賞	今瀬 日葵	1年	吉岡一区
伊勢山慶一	1年	上町	

友・遊ランド

笠間地区

7/6
(日)

「親子チャレンジランキング」

笠間小学校体育館
参加人数 (子ども42名・大人25名)

種目 (8種目)

- ・えんぴつ立て
- ・豆つまみ皿うつし
- ・洗面器お手玉投げ
- ・「の」の字さがし
- ・サイコロ「赤」だし
- ・紙ちぎりのぼし
- ・フリフリ
- ・パフォーマンス
- ・輪投げ

総合優勝

年中・年長

佐藤 柚乃

1,2年

羽石 冴那

3,4年

井上 穂香

5,6年

三村 捺未



友部地区

6/8
(日)

「ドッジで交流 ドッジでどっち!」

友部第二小学校体育館

参加人数 (150名)

審判の講習会

練習試合

(子ども会単位)

・スピードガンで

ボールの速度測定

(学年、男女別に

上位の表彰)



岩間地区

6/1
(日)

「親子チャレンジランキング」

岩間海洋センター体育館

参加人数 (145名)

種目

- ・30秒じゃんけん
- ・ペア空き缶積み
- ・洗面器お手玉投げ
- ・フリフリ
- ・パフォーマンス
- ・ボールリレー

種目ごとに表彰



救急救命講習

●ドッジボール

笠間市子ども会球技大会

8/10
(日)

笠間市民体育館



出場チーム 柏光 つばさ・稲荷町・住吉・橋爪・五葉・南小泉・佐白・旭・下市毛・三葉・太陽・長兎路 湯崎・旭平A・末広・飛龍・栄



優勝 栄子ども会



準優勝 柏光・つばさ子ども会



3位 下市毛子ども会



3位 旭子ども会

(ジュニアの部)

出場チーム 栄ジュニア・飛龍ジュニア・住吉ジュニア・五葉ジュニア



優勝 住吉ジュニア



準優勝 飛龍ジュニア

◆優良子ども会指導・育成者
内桶 克之
(笠間市子連書記理事)



◆優良子ども会育成会
光・明神子ども会育成会
(笠間小支部)



◆優良子ども会
栄子ども会 (笠間小支部)



平成26年度
茨城県優良子ども会等表彰式
東海文化センター

表彰



平成27年
1/24(土)

※表紙に受賞二団体の活動の写真を掲載

リーダー研修及び育成者交流会

今年度は、笠間市内にある企業を訪問しました。

(子ども32名 育成者12名参加)

8月22日
(金)

目的

日本を代表する企業がたくさんある笠間市。身近な工場を見学することで
子どもたちが笠間市に愛着を持ち、働くことの大切さを学び、
また子ども会のリーダーとしての自覚と責任感を養う。



●訪問企業

不二製油（株）関東工場 笠間市安居

●訪問企業

関東セキスイハイム工業（株）笠間市北吉原



クラインガルデンにて



チョコレートが出来るまでのお話を聞きました。



地震体験施設で、震度7を体験しました。

茨城県子ども会育成連合会主催

「2014 大好き子ども会リーダー大会」

平成26年12月26日(金)～28日(日)2泊3日

国立磐梯青少年交流の家(福島県耶麻郡猪苗代町)

創作活動

歩くスキー

室内活動

スタント練習

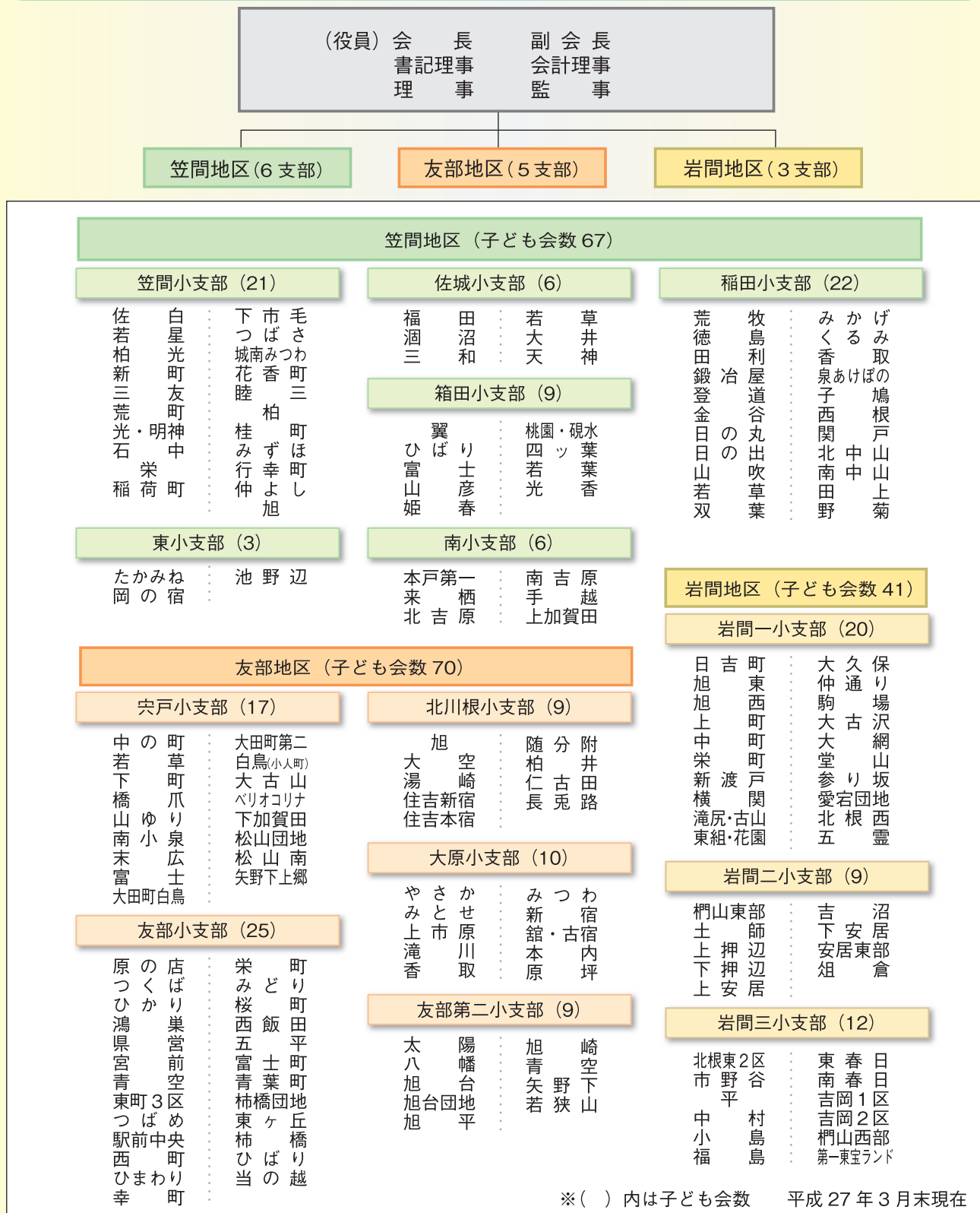
キャンドルセレモニー

笠間市子ども会からの参加者

町田光輝(小4) 小松崎梨華(小5) 佐藤美優(小6)
青山菜凜(小5) 武藤慶太(小4)



笠間市子ども会育成連合会組織図



※()内は子ども会数 平成27年3月末現在



※「事故」が発生した場合は、速やかに単位子ども会会長へ連絡をしてください。

○会費
1人あたり年額140円

護者同伴で加入してください。（活動時も保護者同伴が条件となります。）

○加入資格

に損害を与えた場合、第三者に保険金が支払われます。

◆全国子ども会安全会
全国子ども会安全会とは、子ども会活動中に生じた負傷・疾病・後遺障害または死亡した場合に、安全会加入者に対し共済見舞金が支給されます。
また、子ども会活動中

子ども会安全会に入ろう！